

平成30年京丹後市議会12月定例会 追加補正

一般会計及び6特別会計、2企業会計で補正予算を編成し、12月12日議案提出

■一般会計補正予算（第7号）

補正額 〇円（補正後予算額 352億2,065万円）

※補正額は、歳出予算のみの組替のため「〇」

◆国の人事院勧告に準拠した給料及び勤勉手当等の改正及び異動等に伴う人件費の増減

※3つの関連条例を同時提案

議員 49万円 市長等13万円 職員935万円 <説明資料P.2>

※人勧準拠による改正影響額： 議員 49万円 市長等18万円 職員2,119万円

給与改定の概要は次ページを参照

◆観光指定管理施設の改修経費を計上

指定管理施設の温泉設備等の改修経費を追加 <1,000万円> <説明資料P.7>

◆平成30年度中に完了しない事業について、翌年度への「繰越明許費」を設定

<2事業、4,979万円> <説明資料P.3>

■ 其他会計別補正予算額（人件費の補正のみ）

（単位：万円）

会計名				補正	補正予算額	うち人勸 影響分	補正後予算額
特別 会計	国民健康保険直営診療所事業			2号	0	23	3億3,050
	介護保険事業			3号	0	39	63億8,296
	簡易水道事業			2号	0	29	14億5,233
	集落排水事業			1号	0	6	4億4,600
	公共下水道事業			2号	0	35	31億4,700
	浄化槽整備事業			1号	0	10	3億3,300
企業 会計	水道事業	収益的	収 入	1号	0		7億2,123
			支 出		△ 284	35	8億2,959
	病院事業	収益的	収 入	2号	0		75億2,376
			支 出		0	1,159	77億3,906

※補正予算額が0万円となっているのは、歳出予算のみで組替補正

<参考>

平成30年度 給与改定の概要

■ 一般職の給与改定

1. 給料表

国に準じて、給料表を引上げ改定（平均改定率：0.2%）

実施時期：平成30年4月1日に遡及

2. 初任給調整手当

医師・歯科医師の初任給調整手当を、国に準じて引上げ改定

支給月額（上限額） 368,400円→368,800円

実施時期：平成30年4月1日に遡及

3. 勤勉手当

勤勉手当の支給月数を、国に準じて引上げ改定

支給月数：1.80月→1.85月（0.05月の引上げ）

実施時期：平成30年12月期支給分から

4. 宿日直手当

国に準じて、通常の宿日直手当を200円引上げ改定

実施時期：平成30年4月1日に遡及

■ 特別職の給与改定

特別職の期末手当

国の特別職に準じて、期末手当の支給月数を引上げ改定

支給月数：3.30月→3.35月（0.05月の引上げ）

実施時期：平成30年12月期支給分から

■一般会計補正予算（第8号）

補正額 〇円（補正後予算額 352億2,065万円）

※補正額は、歳出予算のみの組替のため「〇」

丹後地域公民館耐震関連経費の追加

丹後地域公民館の耐震性能が基準を満たしていないことが判明したことから、耐震改修を進めるにあたり必要となる地盤等の調査と丹後地域公民館と丹後図書室を仮移転するもの

◆地盤の安全性の調査 <1,200万円> <説明資料P.7>
地盤等調査委託
※繰越明許費を設定 <説明資料P.2>

◆丹後地域公民館及び丹後図書室の仮移転 <200万円> <説明資料P.6>
丹後庁舎へ移転
※丹後地域公民館移転時期：平成31年1月上旬（予定）
※丹後図書室開設時期：平成31年2月上旬（予定）

山陰近畿自動車道（網野～府県境）に係る市民アンケート調査実施経費の追加

山陰近畿自動車道の未事業化区間である（仮称）網野ICから府県境について、地元希望ルート帯を調査するためのもの

◆幅広い意見を聴取するためのアンケート調査業務委託 <250万円> <説明資料P.6>
※市民アンケート調査 約3,000人対象（無作為抽出）
調査票作成、集計及び分析、報告書作成

<お問い合わせ>

総務部財政課

電話：0772-69-0160 FAX：0772-69-0901

E-mail：zaisei@city.kyotango.lg.jp